

# 令和の日本型学校教育の 実現に向けて

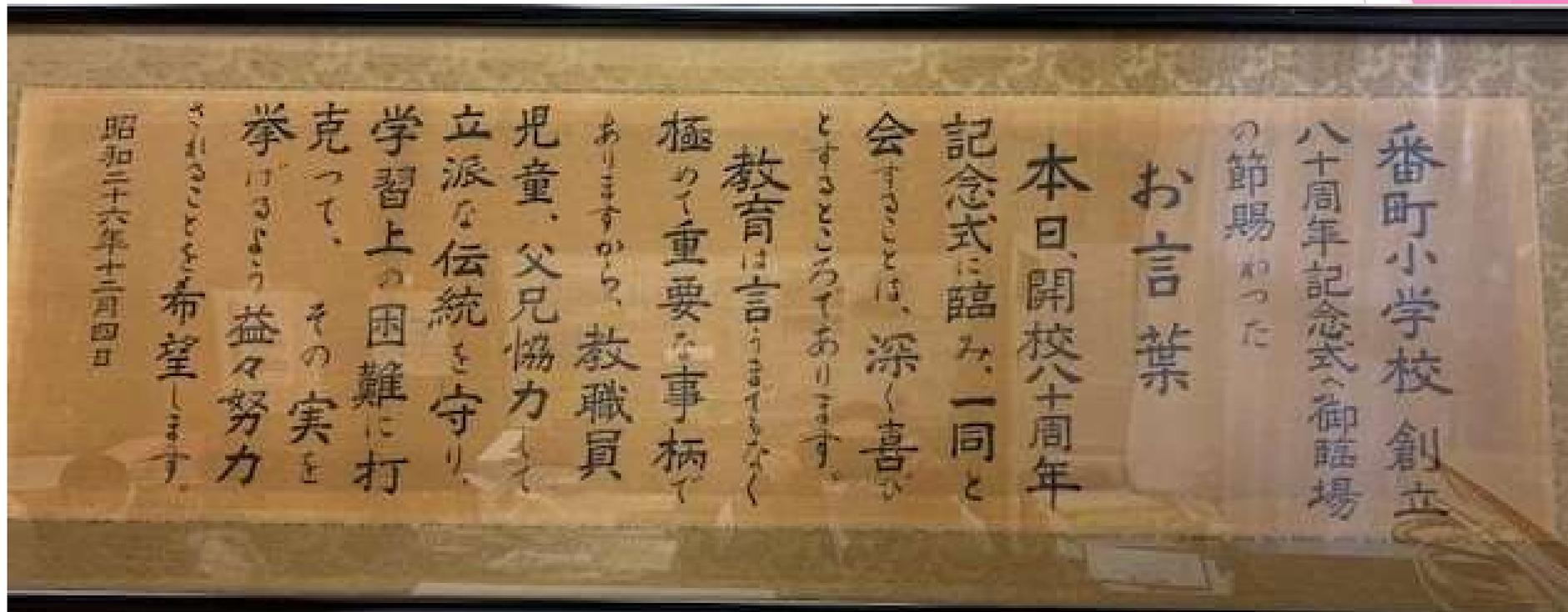


千代田区立番町小学校長

渡辺裕之

はじめに

「校長室の額装から...」



## ◇ 自己紹介

- 1984年 教員養成大学卒業後、公立小学校教諭として入都  
2005年 三鷹市教育委員会指導主事  
2009年 港区教育委員会統括指導主事  
2012年 大田区立蒲田小学校長  
2014年 港区教育委員会指導室長（東京都教育委員会主任指導主事派遣）  
2017年 千代田区立和泉小学校長  
2020年～ 現職  
教育学修士（国語教育・日本語教育専修）

### 競技歴

- 1990年 国民体育大会バスケットボール東京都選抜選出（主将）  
2014・15年 日本スポーツマスターズ優勝（神奈川代表）

# 本日のアウトライン

- ◇ 「どう教えるか」から「どう学ばせるか」  
現行の学習指導要領→中央教育審議会答申（2021年1月）
- ◇ 番町小学校の教育が目指す方向性
- ◇ 教育行政が及ぼす影響
- ◇ 学校現場から見える景色は？

# ◇ 「どう教えるか」から「どう学ばせるか！」

## 学習指導要領改訂の考え方

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする  
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる  
思考力・判断力・表現力等の育成

### 何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、  
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

**「社会に開かれた教育課程」**の実現

各学校における**「カリキュラム・マネジメント」**の実現

### 何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた  
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の  
新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造  
的に示す

**学習内容の削減は行わない**※

### どのように学ぶか

**主体的・対話的で深い学び**（「アクティブ・  
ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習  
得など、新しい時代に求  
められる資質・能力を育成  
知識の量を削減せず、質  
の高い理解を図るための  
学習過程の質的改善

主体的な学び

対話的な学び

深い学び



## ◇ 「中央教育審議会答申」 (2021年1月)

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して  
～全ての子供たちの可能性を引き出す、  
**個別最適な学び**と、協働的な学びの実現～

- 〈概要〉
- ・ 社会の変化の加速度に対応
  - ・ ICTの活用
  - ・ 学校教育を社会に開かれたものに...
- 〈方向性〉
- ・ 学校マネジメントの実現
  - ・ 積み上げた実践とICTの組み合わせ
  - ・ 履修主義と習得主義の組み合わせ
  - ・ 魅力ある学校教育の実現
  - ・ 義務教育9年間を見通した教育課程の在り方
  - ・ 小学校教科担任制への移行

番町小学校の教育理念 「平和な国家社会の形成者として 考え行動できる子どもを育成する」

【目指すべき児童像】

- 自他の「命」の大切さを最優先事項と考える
- 日々の「学び」を自らが創る
- 自らのよさを認識し、未来に向けた可能性を追求
- 多様な立場を尊重しつつ、自らの考えを発信できる
- 持続可能な社会の創り手となることを目指す
- 他者との協働により国際社会へ貢献を視野に入れる
- 母校を愛する

【教育目標】

- 「○考える子（知）」
- 「○思いやる子（徳）」
- 「○やりぬく子（体）」

教育の質の向上

組織の充実

地域との連携

【望まれる教師像】

- 子どもたちの個性を尊重し一人一人に寄り添う教師
- 働きがい改革の意識とともに、教育の仕事に誇りをもつ
- 「目指すべき児童像」の実現に向け積極的にコミュニケーションできる職員集団
- 児童にとって魅力ある大人として自分磨きに徹する
- 学び方の転換に向け、「進取の精神」をもって研究・研修する
- 本校の歴史と伝統の重みを受け止め地域と共にある学校としての自覚をもつ

【教育の質の向上と魅力的な学びの創造（知・徳・体の調和）】

◆基本的な考え方

- ・心身の発達段階や特性への理解に基づく個に応じた教育の推進
- ・各種法令や学習指導要領に基づく日々の授業の充実

◇具現化に向けて

- 自分がすべきことを自覚させ、自ら行動できるようにうながす
- 授業規律への意識化と「番町学びスタンダード」の確立
- 互いの良さを認め合う学級集団としての高まりを意識させる
- 子どもたちが自ら学びたいと思える授業の創案と教材開発
- ICTや学校図書館などの積極的活用
- 総合的な学習の時間の年間テーマの設定に基づく質的改善
- 45分授業に拘泥しない一単位時間の柔軟な運用
- ワークテストにたよらない、ノートへの記述等を踏まえた評価
- 教科担任制の試行と拡充の模索
- 中学進学などの試練は、人生の通過点であることに気付かせる

【効率的な組織運営の実現】

◆基本的な考え方

- ・業務の効率化とともに、教育の質をおとすことなく働き方改革に取り組む
- ・法令を遵守し、公平・公正で服従厳正な教職員であること
- ・組織人としての責任感、協調性を有し、使命・熱意をもって業務を遂行する
- ・心身ともに健康で、豊かな人間性と思いやりを身に付けた教職員であること

◇具現化に向けて

- 学校経営方針に基づき、共通の目標の達成に向かう組織
- 教員として資質・能力の向上を念頭に、高い志をもってチャレンジする組織
- 地域人材の活用など学校がもつリソースを積極的に教育活動に組み入れる
- 優先事項を客観的にとらえた組織の方針に基づく業務遂行

【家庭・地域、同窓会との連携】

◆基本的な考え方

- ・学校が地域と共にある学校として信頼される学校運営
- ・家庭や地域の教育力を活用しつつ、地域行事に注力していく連携・協働する学校運営

◇具現化に向けて

- 学校運営協議会を軸に学校評価の在り方を再構築し、学校運営の改善を目指す
- 「学校が地域の大切な財産である」ように教職員も地域の財産であるとの評価の獲得
- 学校が避難所となることを想定した総合防災訓練等を踏まえ、災害時の対応を強化する。

## 番町小学校の教育理念

「平和な国家社会の形成者として  
考え行動できる子どもを育成する」

### 【教育目標】

「○考える子（知）」

「○思いやる子（徳）」

「○やりぬく子（体）」

## 【目指すべき児童像】

- 自他の「命」の大切さを最優先事項と考える
- 日々の「学び」を自らが創る
- 自らのよさを認識し、未来に向けた可能性を追求
- 多様な立場を尊重しつつ、自らの考えを発信できる
- 持続可能な社会の創り手となることを目指す  
他者との協働により国際社会への貢献を視野に入れる
- 母校を愛する

## 【望まれる教師像】

- 子どもたちの個性を尊重し一人一人に寄り添う教師
- 働きがい改革の意識とともに、**教育の仕事に誇り**をもつ
- 「目指すべき児童像」の実現に向け  
積極的にコミュニケーションできる職員集団
- 児童にとって魅力ある大人として**自分磨きに徹する**
- 学び方の転換に向け、「進取の精神」をもって  
研究・研修する
- 本校の歴史と伝統の重みを受け止め**  
地域と共にある学校としての自覚をもつ

# 学校経営方針の具現化に向けて

- ▶ 【教育の質の向上と魅力的な学びの創造（知・徳・体の調和）】
  - ▶ 45分授業に拘泥しない一単位時間の柔軟な運用
  - ▶ ワークテストにたよらない評価
  - ▶ 中学進学などの試練は人生の通過点と諭す
- ▶ 【効率的な組織運営の実現】
  - ▶ 業務の効率化とともに、教育の質をおとすことなく教育改革を推進
  - ▶ 使命感・熱意をもって業務を遂行する
- ▶ 【家庭・地域、同窓会との連携】
  - ▶ 地域と共にある学校として信頼される学校運営
  - ▶ 「学校が地域の大切な財産である」ように教職員も地域の財産であるとの評価の獲得

## ◇ 教育行政が及ぼす影響

### ▶ 指導主事とは？

地教行法第18条

「指導主事は、教育に関し識見を有し、かつ、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項について教養と経験のあるものでなければならない。」（第4項）

### ▶ 人事権

東京都教育委員会の広域人事行政

区市への権限移譲は？ 民間校長は？

### ▶ 教育施策

区市独自の教員配置（区費講師）

特別支援教育、外国語教育、海外派遣、外国語指導、検定への補助 他

### ▶ 都・区の方針と教育の本質との乖離が起きるとき

## ◇ 小学校現場から見える景色は？

### ▶ 公教育のステレオタイプと東京都の教育

例) 外国籍の子「支援学級」頼み (日経新聞 2021年5月10日 1面トップ)

### ▶ 大学入試制度の二転三転を何とかしてほしい！

### ▶ 教員免許更新制度の弊害

### ▶ 麹町中学校での教育を客観視する

### ▶ 公私立中学受験と受験産業

# ご清聴ありがとうございました

千代田区立番町小学校

校長 渡 辺 裕 之

〒102-0085 東京都千代田区六番町 8

TEL 03-3263-3721

FAX 03-3263-3723

e-mail [h-watanabe@chiyodaku-bancho-e.ed.jp](mailto:h-watanabe@chiyodaku-bancho-e.ed.jp)

参考までに...

